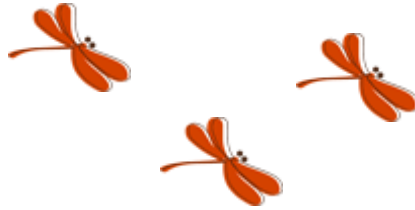


令和3年10月4日



10月を迎え、朝夕がめっきりと涼しくなりました。日ごとに秋の気配が感じられます。今年の夏もコロナ感染の影響で寂しい夏となりました。先月中旬ごろからは感染者も減り今月からは緊急事態宣言も解除となり少し安心が見られますがこれからも手洗い、マスク等しっかり感染予防をお願いします。

皆様が早く以前の生活に戻るよう職員一同願っています。



## お薬をしっかり管理して、安全に服用しましょう。

お薬手帳・・・あなたが使っている全ての薬を記録するための手帳です。持っていない方は、薬局で作ってもらうことができます。



### どこで使えるのか

病院・・・お薬手帳を医師に見せると、ご本人の体調と、今飲んでいるお薬との因果関係を踏まえながら、診察をしてもらえます。医師は、手帳に書いてある全ての薬を把握し、その上で、適切な種類・量の処方箋を出します。

薬局・・・薬局では、薬剤師が手帳を見て副作用や飲み合わせ薬の量が適切かどうかなどをチェックします。処方された薬は薬剤師が薬の名前や飲み方等をお薬手帳に記録します。

### その他に使える場面

災害時や、旅先での急病やケガのときにも役立ちます。市販の薬や使っているサプリメントも書いておきましょう。服薬後、体調に変化があったら、それも書いておくと、医師や薬剤師に相談するとき役に立ちます。

### お薬手帳を上手に使うために、最も大事なこと

お薬手帳は、『一冊に情報をまとめる』のがミソです。受診している病院ごとに分けるのではなく、複数持っている方は、薬局で一つにまとめてもらいましょう。

◎ 在宅介護支援センターでは高齢者や在宅で介護の必要な方の相談支援を行っております。お電話でのご相談やご自宅訪問もいたします。市役所や地域包括支援センターなど必要な機関へのご紹介もいたします。お困り事や相談事がございましたらお気軽にお電話ください。

在宅介護支援センター ルーエハイム	担 当	林・浅岡・田中
鈴鹿市長法寺町字権現763番地	電話番号	059-372-3811
来所・訪問相談 平日8:45~17:30	電話相談	24時間受け付けております